



さがみ

- ◇ いのちをつなぎ
- ◇ ふるさとを大切に思い
- ◇ 未来に向かって学び合う子ども

□発行:山辺町立相模小学校

校長 鈴木 義彦

□発行日:令和4年6月24日

自分たちでつくる「こいのぼり大運動会(5/29)」で学んだこと



◆ 左の写真は、運動会から3日後の6月1日の昼休みの様子です。運動会のシンボルであるこいのぼりが、雨のため収納できずグラウンドに掲げられたままになっていました。それを気にかけていた子どもたちが自主的に動き出しました。4~6年生全員が縦割り班ごとグラウンドに集まり、手際よく片付けていきました。一生懸命働く子どもたちの姿がありました。

◆ 運動会当日も様々な学びがありました。前日まで休んでいてぶっつけ本番になった1年生が、応援うちわを持っていないことに気づき、自分のうちわを貸してあげた6年生がいました。スタート係や道具係の子

どもたちは、事前の打ち合わせが十分できなかったようですが、当日自分たちで判断し行動することができたようです。また、応援合戦の直前になって、応援団にちょっとしたアクシデントが発生しました。どうなることかと思いましたが、折り合いをつけて無事やり遂げました。

◆ 前号でも触れましたが、運動会当日はもちろん、準備から後片付けまで含めて大事な学習となりました。「自分たちでつくる」というねらいに、子どもたちは見事に応えてくれました。これからの学習、学校生活に生きて働く力になればと思います。

◆ 一日延期しての実施でしたが、たくさんのご声援ありがとうございました。また、急なお願いにも関わらず、テントの後片付けなどのご協力いただきありがとうございました。

<運動会の結果>

- 優勝『白組』 ○ 応援賞『赤組』
- 徒競走『5年女子100m新記録 西澤芽生さん 15秒0』



個人種目『徒競走』
まさに、こいのぼりに向かって突き抜けていく感じでした。



縦割り選択種目①『ボルッチャ』
意外に高学年が玉をかごに入れるのが難しく、悪戦苦闘していたようでした。



縦割り選択種目②『台風の日』
円の中心と外側で走るスピードを変える作戦が見事でした。



縦割り全校種目『スポーツリバーシ』、
頭脳戦です。陣地の端で労なく札を返し続ける1年生もいました。



赤白対抗リレー
選抜選手1チーム12人による白熱戦、白、青、赤、黄の順位でフィニッシュし、白組優勝を決定づけました。



応援合戦
赤組組頭樋口翔太さん、団長小笠原海斗さん、白組組頭小関里和さん、団長大通恵鈴さんを中心に、両組とも力強いパフォーマンス応援を披露してくれました。

見守り隊対面式(5/11)

◆ 運動会の準備活動と並行して、3年ぶりに見守り隊対面式を行いました。登録隊員40名を代表して、16名の方にご参加いただきました。自己紹介と安全に関する思いや願いをお一人ずつ伺うことができました。



<本年度新規登録された隊員の方々>
峯田朝子さん(根際) 菅野善隆さん(要害)
富樫 亨さん(近江) 小関欽彦さん(大塚)
村山 出さん(根際) 荒川清和さん(大塚)

祖父母学級開始(6/7)

◆ 昨年度は、コロナ禍により後期に2回しか活動できませんでしたが、本年度は学習参観や雑巾づくり、コサージュづくりに加え、稲刈りや学級懇談会時の児童の世話など様々な活動を計画していただきました。また、昨年度つくっていただいた雑巾をいただきました。ありがとうございます。

